

「よりよい生活～がんばってます～」は、子供たちの自治的活動(児童会、学級会、たてわり活動、委員会活動)のことです。そこから育つ「自分らしさ」「自立心」「自分に対する自信」などを評価していただいたものです。思うように行事が実施できない中、子供たちは精一杯活動していました。

- ・元々集団よりも個を好む性格だと認識しておりますが、学校生活の中での集団行動や様々な活動行事について「楽しかった」と報告してくれるので安心していきます。
 - ・より良い生活とは？今のままでいけないことがあるのか？向上心をもつことも大切ですが、今ある環境に感謝することも大切ではないかと思っています。
 - ・娘は身体を動かすことに積極性に欠けるところがあるので、ラジオ体操や朝の運動など運動面に力を入れている日課は、とてもありがたいと思います。
 - ・家ではあまりお手伝いをさせることができないのですが、学校では、清掃をよくやっていると聞きました。家庭でもよいところを伸ばしてやるように努力したいと思います。
- 一人ひとりの活躍の場を見つけ、その子にとっての居場所や存在感を示すことで、学校やクラスでの楽しさが高まっていきます。3学期も取り組んでまいります。



A：そう思う B：まあそう思う C：あまりそう思わない D：そう思わない

下段の()は1学期の評価です

No.	豊かな人間関係 ～やさしくしてます～	A	B	C	D	A+B
16	お子さんは、家庭や地域でもしっかりあいさつができる。	43.0% (44.3%)	47.0% (44.3%)	9.0% (9.3%)	1.0% (2.1%)	90.0% (88.7%)
17	お子さんは、(場面に応じて)正しい言葉づかいができる。	30.1% (29.9%)	60.9% (56.7%)	9.0% (12.4%)	0% (1.0%)	91.0% (86.6%)
18	お子さんは、困った人がいる・困ったことがあると手助けしようとする。	44.0% (44.3%)	46.0% (48.5%)	10.0% (7.2%)	0% (0%)	90.0% (92.80%)
19	お子さんには、親切にしてもらったときには、きちんとお礼が言える。	54.8% (50.5%)	40.2% (42.3%)	5.0% (7.2%)	0% (0%)	95.0% (92.8%)

人間関係の質問では、ほぼ1学期末と同様な数値が表れました。項目「17正しい言葉づかい」では、ABのポイントが増え、Cが低いポイントになりました。これは、家庭で場に応じた言葉を使ったり、言葉の大切さをお子さんに話したりしてくださっている成果だと考えています。また、学校でも「～さん」を付けて子供を指名したり、教職員が見本となる言葉遣いをしたりしています。項目「18困った人がいる・困ったことがあると手助けをしようとする」では、富戸小の地域の助け合いの雰囲気の子供により影響をもたらしていると思います。

- ・1年生なので困った人に手助けはまだできないと思いますが、声を出すことはできると思います。
- ・とても恥ずかしがり屋な面があり、もじもじしてしまったり、大きな声であいさつできなかったりする場面もあると思います。きちんとできるように指導していきたいと思います。
- ・朝校門で運転手さんにお礼を言っています。学校外でも自然にでき、車にきちんとお礼ができて周りの方が感心していました。
- ・時々口が悪いときがあるが、場面に応じて対応できている。
- ・自己を顧みること、自分に強く、人に優しくなってくれたらよいです。
- ・豊かな人間関係を育んでいけるような成長を願っています。
- ・自分勝手過ぎて怒ることばかりでつらいです。
- ・朝の旗振り当番のとき、以前よりあいさつがよくなっているなあと思いました。
- ・あいさつは、家庭での躰が難しいと感じる部分です。学校からのアドバイスなどがあれば取り入れたいです。
- ・自ら進んであいさつできるようになってほしいです。
- ・家ではあいさつをもう少ししっかりさせたい。